

畜産茨城

第469号

平成29年11月20日



目次

平成29年度牛乳消費拡大事業 ポスターコンクール表彰式 開催される ……	1	オフトひたちなかで畜産フェアを開催しました!! ……	8
酪農家での繁殖和牛経営の取組 ……	2	第41回茨城県畜産常陸牛枝肉共励会 ……	9
JGAP家畜・畜産物のご紹介 ……	3	平成29年9月市況 ……	10
平成29年度牛乳・乳製品利用料理 コンクール茨城県大会の結果について ……	5	肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況 ……	10
地方競馬 場外発売日程 ……	6	平成29年10月市況 ……	11
第58回関東肉牛枝肉共進会 ……	7	新マルキン発動状況 ……	11
ちくさんフードコレクション2017inいばらき開催!! ……	8	畜産センター公開デーを開催 ……	12

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号
公益社団法人 茨城県畜産協会
電話 029 (231) 7501
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>
発行人／佐 野 治

平成29年度牛乳消費拡大事業ポスターコンクール 表彰式 開催される



茨城県牛乳普及協会

第39回となるこのコンクールは、ポスター作品を通じて、牛乳の魅力や効能を認識し、牛乳の消費拡大につなげることを目的として実施され、9月25日の審査会で選ばれた作品、最優秀賞（県知事賞）結城市立結城東中2年の宮平ジャスミンさんの他、優秀賞6点、佳作53点の表彰式が水戸駅ビルエクセル（本館）6階エクセルホールで、11月2日に開催された。

表彰式には、親御さんを含め約100名の出席があり、2,040点の応募から選ばれた作品は連休を含む11月2日～5日までエクセル6階通路に展示されました。（表彰内容は茨城県酪連ホームページに掲載）



《最優秀賞》茨城県知事賞
結城市立結城東中学校2年 宮平ジャスミンさん

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

酪農家での繁殖和牛経営の取組

茨城県鹿行農林事務所振興・環境室 矢口 勝美

(1) はじめに

近年、繁殖和牛（雌牛）飼養頭数が全国的に減少し、子牛価格が上昇しています。昨年度の子牛市場の平均取引価格（去勢，雄，雌を含む）は80万円/頭（平成23年頃は平均40万円/頭程度）を超えました。このような子牛価格の上昇は、生産費を押し上げ、常陸牛等を生産する肥育牛農家の経営に影響を及ぼしています。

今回、話をお伺いした鉾田市の渡辺和則さんは、ご夫婦で酪農と繁殖和牛を経営しており、うち酪農関係には息子さんも携わり、一方繁殖和牛関係は和則さんの奥さんが中心となって行っています。

乳牛への受精卵移植で生まれた和牛子牛を繁殖和牛として確保したことがきっかけで、平成8年に繁殖和牛経営を開始し現在に至っています。



繁殖和牛の牛舎

(2) 主な経営状況

- ①平成29年10月現在の飼養頭数は、乳用牛成牛30頭、繁殖和牛成牛9頭のほか育成牛や子牛がいます。
- ②経営の特長として、
 - ・耕地は、飼料畑（トウモロコシ）5ha、普通畑1haです。
 - ・行方市、鉾田市の稲作農家が稲WCS（稲ホールクロップサイレージ）を7ha作付し、渡辺さんが収穫しています。

稲WCSは11月までの長い期間にわたりますが、収穫適期に丁寧に収穫しています。このため労力の分散と、牛が好む良質な稲WCSを安価に入手できます。

このような取組により、粗飼料を十分に確保し、稲WCSを和牛繁殖牛や搾乳牛に、1頭当り10kg/日給与し、ほか乳牛、和牛の育成牛や子牛にも給与しています。粗飼料の十分な給与は牛の繁殖性にも貢献していると思われ、繁殖和牛は、ほぼ1年1産を達成しています。また、飼料畑等堆肥を還元できる耕地が多く、堆肥の全量を施用しています。

- ③粗飼料が十分確保されているため、これまで肥育牛舎として使用していた牛舎を、繁殖和牛用に改造中であり、数年内に成牛30頭に増頭予定です。

(3) 渡辺さんからのアドバイス

- ①堆肥還元耕地に見合った牛頭数を

粗飼料畑等堆肥還元耕地に見合った頭数の牛を飼養することで、糞尿処理の経費の低減につながり、結果として安価な粗飼料を多給でき、牛は健康になり、経営面でもプラスになると考えられます。

- ②高齢な酪農家などでの繁殖和牛経営を

経営者が高齢となり搾乳作業などが難しくなった酪農家へは、廃業するのではなく、牛舎等施設を活用し繁殖和牛経営への転換をお勧めします。

農家が減少し、増加している遊休農地に、簡易電気牧柵器を使って牛を放牧し雑草等を飼料として利用させます。牛は徐々に馴れさせれば雑草も食べるようになり、後に牧草を播種すれば牧草地にすることも可能です。

ただし、経験上、繁殖和牛の子牛は、下痢をすると乳牛の子牛よりも死亡し易いので、すぐ獣医師に見せることが必要です。

JGAP家畜・畜産物のご紹介

茨城県県北家畜保健衛生所

1 GAPとJGAP

GAPとはGood Agricultural Practiceの略で、直訳すると”良い農業のやり方”になりますが、畜産物の安全を確保して、より良い生産工程管理を実現させる取組を表します。生産者のみなさんも畜産物の安全を確保するために生産履歴の記帳を中心に、家畜衛生やアニマルウェルフェア、環境保全、労働安全などを確保するための作業工程の点検をはじめ、日頃から様々なことに取り組んでいることと思います。GAPは、こうした取組を記録簿や掲示物によって「見える化」しながら畜産物の安全を確保し、より良い生産工程管理を実現させ持続的に農業生産を行っていく取組です。

JGAPは、一般財団法人日本GAP協会が認証体制を開発・運営した食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証であり、日本発の国際レベルのGAP認証制度です。認証に向けた具体的な手順としては、右の図のように農場内の責任分担を明確化し、生産工程ごとのリスク評価、その結果を基にした農業管理手法や手順のマニュアル化、作業員へのマニュアルの周知と実行に向けた教育を行い、マニュアルに沿った作業の実施・記帳、その記録を基にした検証・再検討を繰り返し行います。そのうえで、

JGAPによる品質管理の構造

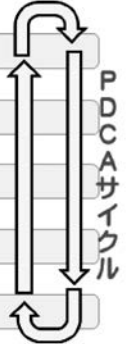
段階1 農場内の責任分担の明確化

段階2 生産環境の確認とリスク検討

段階3 「農場管理の作業手順」づくり

段階4 ルールの周知徹底と従業員教育

段階5 記録と検証と自己審査



「JGAP農場用管理点と適合基準」の項目に**ほぼ適合するようになったら**、JGAP審査・認証機関に認証を申請し、審査のうえ合格基準を満たしていると判断されれば認証されます。

すでに青果物や穀物、茶では認証が行われていましたが、畜産に関しては、東京オリンピック・パラリンピックへの対応や輸出の促進が重要な課題となっていること等を踏まえ、いわゆる認証基準にあたる「JGAP家畜・畜産物」の基準書が平成29年3月31日に公表され、8月から認証が始まったところです。

※PDCAサイクル：Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）を繰り返し、業務を改善する手法

2 GAPに取り組む必要性とメリット

- ①安定した経営を続けていくためには、消費者や実需者からの信頼性の確保、環境への配慮、事故防止などの対策が重要です。GAPに取り組むことで生産物の品質向上や効率的かつ安全な作業体制の構築、資材の不良在庫の削減等に効果があると言われています。
- ②JGAPの認証取得やGAP取得チャレンジシステムへの参加は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに食材を提供するための認証基準の1つに選ばれています。

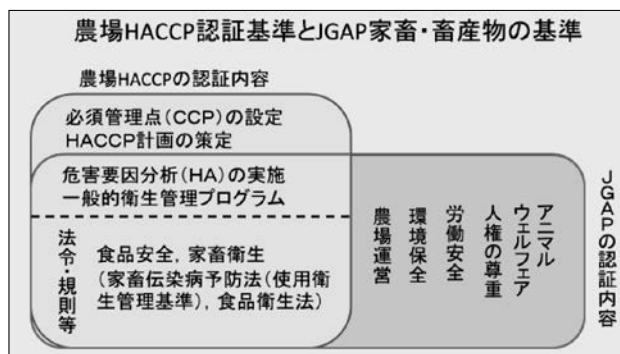
- ③JGAPの認証を取得するとJGAPマークの使用ができるため、（加工食品メーカー等が使用するマーク）
JGAP認証農場もしくは認証農畜産物であることを対外的にアピールすることができます。



- ④海外に畜産物を輸出する場合、GAP認証の取得をバイヤーから求められる可能性があります。実際に農産物では、国内においても既に食品メーカー等が生産農家にGAP認証を求める動きが進んでいるところです。

3 農場HACCPとJGAP家畜・畜産物の違い

「農場HACCP」は衛生管理に特化した制度で、農場における衛生管理を向上させるため、危害要因を防止するための管理ポイントを設定し、継続的に監視・記録を行うことで、農場段階で危害要因をコントロールする手法です。一方、「JGAP家畜・畜産物」は、食品安全・衛生管理に加えて、農場運営や労働安全、人権の尊重、アニマルウェルフェアの視点から持続的に農業生産活動ができるよう適切な生産工程管理のあり方についてまとめたもので、農場管理全般に渡っています。



4 GAP取得チャレンジシステムについて



JGAP畜産版に取り組むのはハードルが高い

GAP認証に取り組む前に、農場内で記録やPDCA(Plan, Do, Check, Act)サイクルの定着を図りたい

アニマルウェルフェアに配慮した飼養方法などについて、現状の取組で良いのか知りたい

GAP取得チャレンジシステム(農林水産省補助事業により実施)

- GAP取得につながる取組・項目をリスト形式で提示
- 農家自らチェックするのは食品安全、家畜衛生、環境保全、労働安全、アニマルウェルフェアなど全体の8割
- 自己点検内容を第三者が確認し、農場名をWebで公開
- アニマルウェルフェアを中心に、研修会やセミナーも予定
- 平成29年度から運用開始

JGAP家畜・畜産物にいきなり取り組むのは、ハードルが高い、GAP認証に取り組む前に記録付けやPDCAサイクルの定着を図りたい、またアニマルウェルフェアに配慮した飼養方法について知りたい等の声を受け、JGAP認証取得の準備段階として、GAP取得チャレンジシ

ステムが本年8月から中央畜産会により運用されています。これはJGAP認証取得につながる取組項目に関するチェックリストに沿って生産者自身で自己点検を行い、その内容を中央畜産会が確認する制度です。中央畜産会では、点検内容を確認した上で、畜産GAPとして必要な取組が概ね実施されていると判断した場合には、「GAP取得チャレンジシステム取組農場」としてWebで公表します。なお、中央畜産会は、必要に応じて農場を訪問し、現地調査を行うこととしており、その現地調査等で提出内容が事実と反していることが判明した場合は、公表が取り消され、2年間はGAP取得チャレンジシステムに参加できなくなります。

5 終わりに

畜産農家の方で、東京オリンピック・パラリンピックの選手村等で自分の生産した畜産物を使用してもらいたい、認証マークを付けた畜産物で消費者に信頼性をアピールしたい、GAPの手法を導入して農場管理と経営手法を改善

したい等、GAPに興味がある方は一般財団法人日本GAP協会のホームページ(<http://jgap.jp>)をご覧ください。

また本県でのGAP相談は下記で行っています。お気軽にお問合せください。

問合せ先 茨城県畜産課畜政グループ
(TEL 029-301-3987)

平成29年度牛乳・乳製品利用料理コンクール 茨城県大会の結果について

茨城県牛乳普及協会

10月15日（日）水戸市内の中川学園調理技術専門学校において、第37回目となる平成29年度牛乳・乳製品利用料理コンクール茨城県大会が開催されました。競技者は応募総数271件の中から選出された10名。50分という限られた実技競技時間の中で、アイデアや技術を競いました。美味しさは勿論のこと、牛乳乳製品の普及性、独創性、味覚、利便性などを基準に審査が行われました。

最優秀賞に輝いたのは、田中将平さんの作品『チーズに恋焦ガレット』。審査委員長は「難しいガレットを上手く調理出来ていた。才能が感じられる。」と絶賛でした。

また、優秀賞には丹沢颯人さんの『医食同源 五色薬膳素麺』が選ばれ、上位入賞に2名とも男性という結果になりました。

その他に、前回の最優秀賞受賞者である吉田夏奈さんの作品『乳和食 de One Plate』が、メニューの素晴らしさに審査員特別賞を受賞しました。

最優秀賞の田中将平さんと優秀賞の丹沢颯人さんは来月開催される牛乳料理コンクール関東大会に茨城県代表として出場することになります。

尚、応募総数は高校数15校（昨年より1校多い）、昨年より104点多い271点でありました。

【出場者】 (敬称略)

最優秀賞	田 中 将 平	チーズに恋焦ガレット
優秀賞	丹 沢 颯 人	医食同源 五色薬膳素麺
審査員特別賞	吉 田 夏 奈	乳和食 de One Plate
優良賞 (以下順不同)	黒 澤 由 菜	中華風納豆ごはんのふわとろオムライス～ホワイトソースがけ～
	片 桐 未 唯	干しいもちもちパイのパンプキンゼリーよせ
	赤 坂 優 斗	カルシウム満点 牛乳納豆お好み焼き
	渡 部 七摘紀	ミルキー・パンプキン・ココット
	登 坂 美 咲	夏の星空ムース
	木 村 円 香	カルシウムたっぷり 秋刀魚のミルク簡単炊き込みご飯
	伊 藤 杏 奈	電子レンジで簡単ミルクミルフィーユ

【審査委員】 (敬称略)

審査委員長	中 川 一 恵	中川学園調理技術専門学校 料理教室代表
審査委員	檜 山 高 良	水戸プラザホテル 総料理長
審査委員	綿 引 久 子	茨城県栄養士会 事務局長
特別審査委員	根 本 和 彦	茨城県農林水産部畜産課 課長



最優秀賞 田中将平 チーズに恋焦ガレット



優秀賞 丹沢颯人 医食同源 五色薬膳素麺 審査員特別賞 吉田夏奈 乳和食 de One Plate



地方競馬 場外発売日程 「オフトひたちなか」TEL：029-265-5800

※発売日程は、変更になることがあります。

2017年12月

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	3
曜 日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
オフトひたちなか	大井			船 橋							川 崎						浦 和							大 井				大 井			

○クイーン賞

○全日本2歳優駿

○ゴールドカップ

○東京大賞典

○東京シンデレラマイル

○東京2歳優駿
牝馬

2018年1月

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜 日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
オフトひたちなか	川 崎						浦 和						船 橋						大 井						川 崎						

○報知オールスターカップ

○ニューイヤーカップ

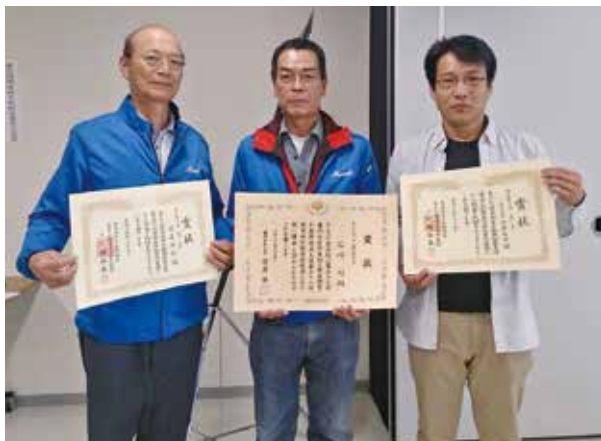
○船橋記念

○TCK女王杯

○川崎記念

第58回関東肉牛枝肉共進会

茨城県家畜商業協同組合



左より安達氏、石崎氏、加藤牧場（志賀場長）

関東肥育牛振興協会（埼玉県家畜商業協同組合が解散のため、本年度から5県の家畜商業協同組合で構成）が主催の第58回関東肉牛枝肉共進会が、10月2日から4日の3日間、東京中央卸売市場食肉市場で開催されました。

出品は第1部黒毛和種30頭（各県6頭）、第2部交雑種10頭（各県2頭）の計40頭で千葉県が担当で行われました。

本県出品牛の成績は、第1部黒毛和種では、茨城町の石崎均さん出品の「久男号」が最優秀賞になりました。審査報告では、血統は父が久百合、母の父が安福久で、規格は「A-5」、枝肉重量が559kg、ロース芯面積が108cm、「ばら」の厚さ10.0cm、皮下脂肪の厚さは1.5cm、歩留基準値も81.8と極めて高い数値でした。

特質事項としては、外観はつまり気味のいわゆる引きの短いタイプで、前、中、後軀全てに素晴らしい厚みを備え、かつバランス良好で、切開面の筋肉断面はロース芯のみならず、僧帽筋や広背筋も特段の発達を呈し、堂々としてこの上なしといえる枝肉でした。肉質も極めて優れており、BMSNo.12、BCSNo.3で、小ザシが満遍なく緻密に交雑し肉の光沢も優れ、きめの細かさは際立っており最高位にふさわしい個体であったとの講評でした。

そのほか日立市の（有）加藤牧場出品の「福太郎号」が1等賞1席に、笠間市の安達政弘さん出品の「露樹号」が1等賞4席に入賞を果たしました。

更に出品牛全頭がA-5, 4等級に格付けされ、常陸牛として販売されました。

第2部交雑種では常陸大宮市の木村靖さん出品の「靖1号」が1等賞3席に入賞を果たしました。

セリの状況は、肉用牛の飼養戸数、飼養頭数の減少により、全国的な子牛価格の高騰や肥育頭数の減少から枝肉価格も高騰しており、昨年よりはやや高値で取引されました。

出品された黒毛和種の平均枝肉単価は2,600円を超え、最優秀賞牛は3,239円で取引されました。

各県対抗の団体の部は、合計得点では茨城県、栃木県、千葉県が同率でしたが、上位入賞牛の多い県が最上位とする規定になっており、千葉県が1位となり、残念ながら茨城県は第2位になりました。

関東肥育牛振興協会では、毎年共進会開催時に、肉用牛の振興に貢献された方を「功労者表彰」しており、本県からは、水戸市の中村公徳さんが各種共進会や共励会で常に上位入賞を果たし、卓越した肥育技術を持ち、肉用牛の振興に貢献された功績により受賞の栄に輝きました。

最優秀賞 枝肉



ちくさんフードコレクション2017inいばらき開催!!

茨城県酪農業協同組合連合会



9月30日（土）、10月1日（日）、水戸三の丸庁舎広場で第4回目となる「ちくさんフードコレクション2017inいばらき」が開催されました。両日とも好天に恵まれ、多くのお客様にご来場いただきました。

会場では、多くの方に畜産を知ってもらうため、模擬牛を使った搾乳体験や、畜産で使われ



るトラクターの展示、骨密度測定やバター手作り体験などを実施したほか、牛乳パックを使った工作やウシ君とのPK対決といったコーナーも設けられ、子供たちに人気でした。

また、牛乳・乳製品の販売や常陸牛の試食・販売もあり、こちらも行列が出来るほどの盛況

ぶりでした。

ちくさんフードコレクション2017inいばらきは、従来からの牛乳に特化したタイトル「ミルクメッセ」から、TPPを始めとする危機を酪農界だけではなく畜産全体への波及としてとらえ「ちくさん」として開催をしてきたことにあります。



オフトひたちなかで畜産フェアを開催しました!!

馬事畜産振興茨城県協議会

平成29年11月3日（金）、南関東競馬場外馬券発売所オフトひたちなかで「畜産フェア」を開催いたしました。

指定席の購入者を対象としくじ引き抽選会やローズポーク焼肉試食会等を実施し、本県畜産の理解醸成や消費拡大についてPRしました。

特に、本県ブランド畜産物の特徴や生産について、畜産豆知識を一言書きした抽選券や展示

パネルを用いて紹介し、また抽選での当選品や試食会で実際に味わっていただくことで、より一層畜産を身近に感じてもらいました。

また、当日はJBCクラシック開催日であり、オフトひたちなかでも、常陸牛肉、奥久慈しゃも肉、ローズポーク肉等が当たる畜産大抽選会を実施しており、熱いイベントと熱いレースに会場は大賑わいでした。

第41回茨城県畜産常陸牛枝肉共励会

茨城県畜産農業協同組合連合会



平成29年9月25日(月)～27日(水)、東京都中央卸売市場食肉市場において「第41回茨城県畜産常陸牛枝肉共励会」を開催しました。本共励会は本会が主催し、茨城県・全国畜産農業協同組合連合会・東京食肉市場株式会社の後援を受け、常陸牛のブランド化及び生産農家の肥育技術向上等を目的として昭和52年から毎年継続して開催しております。今回は、本会傘下の常陸牛指定生産者が丹精込めて飼育した黒毛和種の中から、過去最多の50頭を厳選して開催しました。

出品牛の内訳は去勢45頭・雌5頭で、平均出荷月齢は30.7ヶ月齢でした。出品牛は常陸牛に格付けされる上物率が96%, BMS No.10以上(極上・特撰クラス)が21頭(42%), うち6頭がBMS12(肉質最高位)というハイレベルの品揃えとなりました。東京食肉市場からも「バラの厚みが9cm以上の枝肉が約半分を占め、歩留りは十分。肉質も良かった。」と総評されました。また、枝肉審査でも意見が割れるほど甲乙のつけがたい枝肉が揃いましたが、名誉賞には肉質・肉付均称に優れ歩留りが良く購買者の方々に非常に喜ばれる枝肉という点で、(株)茨畜連パイロットファーム鉾田牧場の出品牛が満場一致で選抜されました。

【入賞者名と成績】

褒賞	市町村名	出品者	性別	父	2代祖	3代祖	枝肉重量	BMS No.	ロース芯	バラ厚	単価	売上金額
名誉賞	鉾田市	(株)茨畜連PF鉾田牧場	去勢	忠茂勝	安福久	勝忠平	523	12	97	9.0	3,590	1,877,570
最優秀賞	茨城町	石崎 均	去勢	北国関7	百合茂	安平	568	12	100	10.7	3,077	1,747,736
優秀賞1席	常総市	佐藤 宏弥	去勢	百合茂	美国桜	光平照	629	12	94	11.0	3,107	1,954,303
優秀賞2席	高萩市	(株)茨畜連PF米平牧場	去勢	隆之国	安福久	勝忠平	472	12	96	10.1	2,994	1,413,168
優良賞	八千代町	古沢 茂和	去勢	隆之国	安福久	平茂勝	593	12	98	10.0	3,033	1,798,569
〃	筑西市	澁澤畜産(株)	去勢	華春福	安福久	金幸	620	12	109	9.3	2,839	1,760,180
〃	古河市	宇都木孝浩	去勢	第1花国	安福久	百合茂	580	11	96	8.5	2,985	1,731,300
〃	つくば市	豊島 民雄	雌	芳之国	安福久	勝忠平	442	11	77	7.4	2,770	1,224,340

(入賞牛については、別表のとおりです。)

牛枝肉相場においては、昨年から高値が続いたことで消費者の牛肉離れが進み、ふるさと納税の返礼品や輸出向けの需要に支えられた5等級以外は前年実績を大幅に下回った相場となっております。本共励会の販売金額においても最高値が195万円・最安値が91万円と、実に2倍以上の価格差がありました。今後、一段と導入金額の高い(平均80万円以上の)素牛が出荷されることを考えれば、(このまま枝肉相場が回復せず低調な相場が続けば)肥育農家にとっては非常に厳しい経営を強いられることになり、今後の相場動向から目が離せない状況となっております。

また、本共励会においては平成26年(第38回)から美味しさの指標として脂肪の質「オレイン酸」の測定開示の取組みも継続しており、購買者からの注目が高まってきているものと実感しております。一部マスコミ等では、赤肉嗜好とか霜降り牛肉はいらない等と報道されておりますが、和牛の脂はオリーブオイル同様にコレステロール減少・病気や老化の原因となる酸化の抑制・血圧降下効果等があり、効率的にオレイン酸を摂取できる機能性食品とも言われております。是非とも、安心・安全・美味しく・健康にも良い「常陸牛」をたくさん消費いただきますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、本共励会を開催するにあたり、ご協力いただいた関係機関の皆様、審査をしていたいただいた諸先生方、出品された生産者の皆様に、心よりお礼を申し上げます。



名誉賞ロース

平成29年9月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
6	一般子豚	11	13,176	13,176	13,176	50
	ベビー豚	254	15,228	2,376	11,605	35
20	一般子豚	90	20,628	18,360	19,491	50
	ベビー豚	230	20,196	5,508	17,054	35

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	49	867,240	169,560	665,853	283	2,352
		♂	0					
		去計	75	1,049,760	556,200	827,885	316	2,620
	F1	♀	124	1,049,760	169,560	763,856	303	2,521
		経産	7	1,048,680	135,000	337,886		
		去計	6	397,440	306,720	358,380	312	1,149
		♀	24	440,640	357,480	409,995	306	1,340
		去計	30	440,640	306,720	399,672	307	1,302

種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
8	入場頭数	10	1	0	3	0	16	8	5
	成立頭数	8	0		2		10	8	5
	最高(円)	87,480			100,440		163,080	84,240	74,520
	最低(円)	57,240			74,520		65,880	64,800	56,160
	平均(円)	73,980			87,480		103,464	71,685	68,472

食肉地方卸売市場

株式会社茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日 牛枝肉：毎週月曜日、木曜日									
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)							屠畜頭数
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	12,587.0	76.5	644	625	603	561	447	582	24,820	728.0
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A 204	221	484.9	2,734	2,428	1,934	1,716	544	2,446	
	B 16			1,087	2,165	1,562	867	651		
	C 1			-	-	-	881	-		
乳牛	A -	125	296.2	-	-	-	-	-	473	
	B 11			-	-	-	684	-		
	C 114			-	-	-	560	383		
交雑牛	A 17	114	508.5	-	1,790	1,564	1,195	-	1,414	
	B 87			-	1,710	1,474	1,117	436		
	C 10			-	-	1,382	807	-		

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
16	和牛	♀	20	888,840	527,040	664,308	277	2,396
		♂	0					
		去計	37	1,057,320	626,400	799,637	304	2,628
			57	1,057,320	527,040	752,153	294	2,552

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5, 9, 15, 19, 25, 29			
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀	3	43,200	11,880	30,960
		♂	151	149,040	1,080	96,377
		去計	0			
	子牛	♀	154	149,040	1,080	95,103
		♂	0			
		去計	5	130,680	54,000	102,168
F1	スモール	♀	5	130,680	54,000	102,168
		♂	0			
		去計	5	130,680	54,000	102,168
	子牛	♀	70	248,400	16,200	193,860
		♂	70	354,240	152,280	292,834
		去計	0			
黒毛和種	子牛	♀	140	354,240	16,200	243,347
		♂	2	356,400	226,800	291,600
		去計	0			
	子牛	♀	14	455,760	444,960	453,446
		♂	16	455,760	226,800	433,215
		去計	6	550,800	436,320	490,320
黒毛和種	子牛	♀	7	541,080	469,800	493,869
		♂	0			
		去計	13	550,800	436,320	492,231
	3歳以上	♀	6	231,120	198,720	215,640
		♂	0			0
		去計	6	231,120	198,720	215,640

肉用子牛生産者補給金・肉用牛繁殖経営支援事業発動状況

平成29年度第2四半期(平成29年7～9月)

○肉用子牛生産者補給金制度

(単位：円／頭)

○肉用牛繁殖経営支援事業

(単位：円／頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格	339,000	309,000	221,000	136,000	210,000
合理化目標価格	282,000	259,000	150,000	93,000	152,000
平均売買価格	754,800	691,300	228,500	236,300	361,100
補給金単価	-	-	-	-	-

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種
保証基準価格	339,000	309,000	221,000
平均売買価格	754,800	691,300	228,500
発動基準	460,000	420,000	300,000
支援交付金単価	-	-	53,600

平成29年10月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区 分	頭 数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
4	一般子豚	22	17,172	16,092	16,632	50
	ベビー豚	325	17,172	9,288	15,421	35
18	一般子豚	14	18,684	18,684	18,684	50
	ベビー豚	330	20,088	5,508	17,571	35

種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
	入場頭数 成立頭数 最高(円) 最低(円) 平均(円)	開催なし							

食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日							牛枝肉：毎週月曜日、木曜日		
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)							屠畜頭数
畜種	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	14,036.0	77.5	553	542	525	491	434	516	28,416	880.5
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A 199	225	465.2	2,695	2,335	1,953	1,548	—	2,336	
	B 16			—	2,053	1,210	966	—		
	C 10			—	—	—	550	380		
乳牛	A —	150	307.1	—	—	—	—	—	442	
	B 10			—	—	—	629	—		
	C 140			—	—	—	515	366		
交雑牛	A 13	111	508.4	—	1,786	1,570	1,232	—	1,382	
	B 84			—	1,694	1,496	1,102	—		
	C 14			—	1,676	1,276	775	378		

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	54	750,600	368,280	606,320	286	2,119
		♂	1	699,840	699,840	699,840	250	2,799
		去計	75	1,037,880	481,680	793,670	315	2,523
		経産	130	1,037,880	368,280	715,126	302	2,366
	F1	♀	13	379,080	314,280	349,422	303	1,153
		♂	21	407,160	362,880	386,280	308	1,255
		去計	34	407,160	314,280	372,187	306	1,216

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
	和牛	♀ ♂ 去計	開催なし					

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5, 9, 19, 25, 29			
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀	2	30,240	11,880	21,060
		♂	154	153,360	0	92,810
		去計	0	—	—	—
	子牛	♀	156	153,360	0	91,890
		♂	0	—	—	—
		去計	4	119,880	11,880	61,830
F1	スモール	♀	3	97,200	55,080	81,360
		♂	7	119,880	11,880	70,200
		去計	66	244,080	88,560	189,900
	子牛	♀	76	355,320	76,680	263,676
		♂	0	—	—	—
		去計	142	355,320	76,680	229,386
黒毛和種	子牛	♀	3	345,600	237,600	285,120
		♂	1	302,400	302,400	302,400
		去計	14	432,000	432,000	432,000
	子牛	♀	18	432,000	237,600	400,320
		♂	1	451,440	451,440	451,440
		去計	1	489,240	489,240	489,240
	子牛	♀	0	—	—	—
		去計	2	489,240	451,440	470,340

新マルキン発動状況

期	支払方式	肉専用種	交雑種	乳用種
平成29年8月	概 算 払 単 価	—	77,200	42,100
平成29年7月	概 算 払 単 価	—	60,700	36,100

(注)

平成26年4月期の補填金交付から、四半期の最終月以外については、補填金を概算払いし、各四半期の最終月に確定単価で精算払いをすることになりました。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)

また、平成26年4月から消費税抜きで算定されています。

○茨城県において補填金交付額に見合う財源を確保できない場合、補填金単価を減額することがあります。

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)農畜産業振興機構HP (<http://www.alic.go.jp>) をご覧ください。

畜産センター公開デーを開催

茨城県畜産センター 企画情報室

平成29年10月21日(土)、茨城県畜産センターにて第16回畜産センター公開デーを開催しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、1,357人もの方々にご来場されて、とても盛況でした。

また、昨年より多く16の団体・機関に御出展いただき、今回は初めての試みとしてチーズづくり体験で「さけるチーズ」をつくってもらった他、常陸牛ステーキ等の販売も行ってもら

いました。また、茨城国体・障害者スポーツ大会の「いばラッキー」も応援に来てくれました。

今後も多くの方々に畜産への関心を高めてもらい、センターの業務や研究成果についても理解を深めていただけるよう、公開デーを一層充実させていきたいと思ひます。

御出展、ご来場いただいた皆様ありがとうございました。



大人気ひよこのふれあい



チーズづくり体験(石岡鈴木牧場)



ミニ講座後の牛肉食味試験



出展団体による畜産物の販売



いばラッキー登場



牛の乳搾り体験



茨城県銘産物

奥久慈しゃも

奥久慈しゃも生産組合

〒319-3523 茨城県久慈郡大子町袋田3723
TEL / 0295-72-4250
FAX / 0295-72-2944

いばらき地鶏

わたしたちは人と動物の「これから」を真剣に考えています

森久保薬品株式会社 茨城事業部
下妻市亀崎4011-1 TEL/0296-43-1661
FAX/0296-43-6509 フリーアクセスFAX/0120-436-509
<http://www.morikubo.co.jp>



<http://www.haccp.jp>

県内唯一の食肉地方卸売市場

株式会社 茨城県中央食肉公社

代表取締役社長 角 田 芳 夫

〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字下土師字高山1975
TEL / 029 (292) 6811 (代)
FAX / 029 (292) 6895
HP / <http://ibaraki-kousha.co.jp/>

市場開催日 { 豚枝肉 (日曜・祭日等を除く毎日)
牛枝肉 (毎週月・木曜日)

公益社団法人 茨城県畜産協会

TEL / 029 (231) 7501 FAX / 029 (222) 2032

- 当協会に対する意見・要望
Eメール info@ibaraki.lin.gr.jp
- 本紙への掲載「催事・各種情報」
Eメール chikusan@ibachiku.com
- ホームページ
<http://ibaraki.lin.gr.jp>